

福商図書館 読書活動推進へ向けた取組み

1 学校の概要

- ① 住所 福島市丸子字辰ノ尾 1
- ② 学級数 18 クラス・712 名(令和 6 年 5 月 1 日現在)
(情報ビジネス科・経営ビジネス科・会計ビジネス科各学年 2 クラス)
- ③ 学校図書館の蔵書数 30,082 冊(令和 6 年 5 月 1 日現在)

2 読書活動推進へ向けた取組

① 学校図書館環境の充実へ向けた取組

・学校行事や時事に合わせた展示コーナーの設置

令和 6 年度実績:本屋大賞受賞作品特集、芥川賞・直木賞受賞作品特集、
課題研究発表に役立つプレゼン手法コーナー、修学旅行訪問地を知る、
「いまだから理解できる！」絵本特集、熱中症対策特集、「本の福袋」など



・図書委員による選書実習

地元書店が実施する図書展示会に参加し、選書を行った。
普段、図書館で備えている図書とは異なる種類の図書を
中心に見学し、主に生徒の視点から「読みたい」と思えるよう
な図書を選書した。



・図書委員による本の紹介

図書館報(3 月発行)に、図書委員がお勧めする学校図書館の本を掲載する。

・図書委員によるPOPの紹介

地元書店が実施する「POP コンテスト」に参加し、本校生徒の作品が入賞作に選出された。

コンテスト提出後のPOP作品の一部は一定期間、学校図書館内においても掲示を行った。



② 読書活動の質の向上へ向けた取組

・図書館の使いかた講座

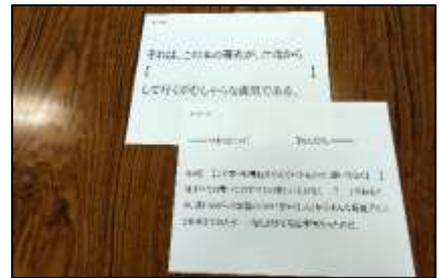
1年生に実施する「図書館オリエンテーション」の中で実施した。

「日本十進分類法に基づく図書の探し方」について説明した後に、読みたい本を書架から探索する実習を行った。

・「名文推測バトル！」の実施

ある文学作品の一節に当てはまる文章を自分なりに考える読書会の一形式「名文推測バトル！」を実施した。

文豪と呼ばれる作家の作品の一節を深く考えることで、作家自身や作品自体に興味を持ってもらうきっかけとなった。



③ その他の取り組み

・ビブリオバトル県大会地区予選への参加

令和6年9月に行われたビブリオバトル県大会地区予選に、図書委員生徒が参加した。

夏季休業中に、発表原稿の推敲やプレゼン方法の打ち合わせを重ねた。

生徒自身の努力もあり、本校生徒の紹介図書が「準チャンプ本」に選出された。

・福島県立図書館及び福島市立図書館からの借受

教職員や生徒の求めに応じ、本校図書館のコレクションでは不足する資料について福島県立図書館及び福島市立図書館の図書を借り受けて、本校教職員及び生徒へ提供した。

ⁱ 動画メディアサイト「YouTube」で知的コンテンツを提供する団体「QuizKnock(クイズノック)」が考案した読書会的一种。